

我孫子市消費者の会

# お知らせ

2022年2月16日 第47期 No. 11-547

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syuhisyanokai.net/wp/>

新型コロナウイルスもオミクロン株が急激に増え、千葉県は3月6日まで、まん延防止重点措置の地域になりました。様々な市民活動が延期または中止になり、予定が立てられずに戸惑っています。3回目のワクチンはお済みになりましたか？消費生活展の冊子を配布します。既にお持ちの方はご友人に差し上げて下さい。

## 2022年3月定例会

2022年3月7日(月) 13:30~16:00

我孫子南近隣センター 8F 第一会議室  
来年度のことについて話し合います。お集まりくださるようお願いいたします。

## 2022年4月定例会予告

2022年4月4日(月) 13:30~16:00

我孫子南近隣センター 8F 調理室

## 第47回消費生活展実行委員会

3月17日(木) 15:10~16:30

市役所分館2階小会議室  
来年度のテーマについて

## 高齢社会への対応を探る会

オミクロン株のまん延が収まらず、映画「結びの島」の上映ができませんでした。また、2月の定例会は中止になり、役員会のみ2月16日に開き、今後のこと、来年度のことなど話し合います。

## 水俣の甘夏みかん

12月の「お知らせ」で書いた甘夏みかんは今年是不作で形も小さいようです。1箱10kgでなく8kgにして多くの方に届けたいと考えられたようです。8kg箱2, 400円になると連絡がありました。既に注文した分は確保されていますが、追加はできません。ご了承を。

## 東海第二原発の再稼働問題

しばらくこの問題を書きませんでした。消費者の会も会員団体である「さようなら原発あびこ」での行動を紹介します。

千葉県の新聞には載らなかったのですが、東海村議会の原子力問題調査委員会で、請願が採択される時の様子が茨城版に掲載されました。東海村は、原発事故が起こった時は取手市、守谷市、つくばみらい市に避難することになっていますが、具体的な広域避難計画は策定されていません。

速やかな避難計画の策定を促す請願と、再稼働を認めることになるので策定には慎重を期すように求めた請願の2つが出されましたが、特別委員会は早期策定を求める請願書だけを取り上げて、2月1日に採択をしました。

朝日新聞茨城版に載った記事を、裏面にコピーします。

加藤マリ子さんが、「さようなら原発あびこ」の名前で、村議全員に下記のお願いの文書を送りました。全文を転載します。お読みください。

～ ～ ～ ～ ～

2022年1月30日

東海村 村議会議員の皆様

お 願 い

初めてのお便りで失礼をいたします。皆様には、日頃より東海村住民のために日夜ご尽力されていることに敬意を表します。

私たちは千葉県我孫子市民です。この度、新聞記事や「東海村議会だより」(第47号)等を拝見し、2つの避難計画の請願について審議する原子力問題調査特別委員会が紛糾しているということを知りました。

東海村議会の皆様が、東海第二原発と避難計画についてどのような判断をされるのかは、県外に住んでいる私たちの生活にも大きく影響してきます。

2011年の福島第一原子力発電所事故では、200km離れていましたが我孫子市もホットスポットとなり、10年以上たった今も、セシウム137が周辺の森やシンボルである手賀沼を汚染しています。東海村と我孫子市の距離は、85kmです。東海第二原発の事故が起きた場合、我孫子市を含めた千葉県内の各地は茨城県からの避難者を受け入れる協定を結んでいます。皆様のご判断が東海村の方々だけではなく、千葉県など関東地方の人々にも大きく関係していることは十分ご理解いただけることと思います。

本当に東海村で原発事故が起きた場合、避難者を受け入れる側の私たちも避難をしたい思いです。しかし、逃げる所がどこにもありません。

福島第一原発事故で指示通り避難された方々は避難中に被曝をされました。運悪く最も汚染された方向へ逃げた方もいらっしゃいました。避難先でも大変なご苦労をされました。自主避難された方々はその後、生活費が無くなりました。戻りたくても戻れない、命を絶たれた方もいらっしゃいました。逐一述べるまでもありません。

車での避難はあっという間に渋滞になり、動けなくなることは目に見えています。段階的に避難を行なったとしても待機中に被曝は免れません。

地震、気候変動、火山の噴火、プレートの滑り込みなど、日本列島は自然災害のオンパレードです。そんな中で古くて危険な東海第二原発の再稼動に加担することの無いよう強くお願いをいたします。

東海村の命と暮らしの安全を真剣に考えていただくのはもちろんですが、関東地方や東北地方を含めた住民のこともぜひ念頭に入れて下さい。

2021年3月18日、水戸地裁は「日本原電は東海第二発電所の原子炉を運転してはならない」と命じました。その中で「放射性物質の生命、身体に対する深刻な影響に照らせば、何らかの避難計画が策定されていけばよいなどと言えるはずもない」と述べています。

私たちは、東海第二原発を再稼動させず廃炉にすることが、最良の安全を確保することになると思っています。ご理解下さるよう切にお願いいたします。

「さようなら原発」あびこ 一同  
連絡先：千葉県我孫子市布佐平和台・・・  
TEL：04-・・・

(加藤 マリ子)

～ ～ ～ ～ ～

## 消費生活展の感想

2月7日に開いた消費者の会の定例会で、終わったばかりの第46回我孫子市消費生活展の感想と、来年度へ向けてのテーマの提案を頂きました。

- ・ビラまきもしなかったのに、初日100名、2日目82名の参加をいただいたのは、良かった。入り口に大きなポスターを2ヶ所張ってもらったので、毎年の事を覚えている人がいたからではないか？
- ・男性が多かった。
- ・パネルが良いので、1枚ずつじっくり見てくれたのは嬉しかった。
- ・男女共同参画室・女性会議のパネルは、やはりA1の大きさにしたほうが良かった。
- ・初めは人があまりいなくて地味だと思ったが、パネルをじっくり見られたのは、参加者には良かったのではないかと。
- ・向かい側に座っていた団体の人が、ゆっくり消費者の会のパネルを見て、字が少なくても言いたいことが分かるパネルの作り方に感心した。とても参考になったと、言われた。
- ・生ゴミを堆肥にのコーナーは、芽がでた植物の実物に関心をもたれた。
- ・来年度は、防災、食品ロス、減プラ、古着の再生等のテーマを頂きました。お元気で！！